

ASCONE・2017.10.17「SDGs 勉強会～サラヤの取組みに学ぶ」参加者アンケートまとめ

お書きいただいた意見・感想をそのまま掲載しております。

2017.11.17

1. 印象に残ったこと、学んだこと、自分の団体や企業、自分自身でやりたいこと

- * SDGs の本当の目的“豊かさを一人一人に”。これに対してサラヤの事業としてできることが多々あることをサラヤの社員として改めて再認識することができました。あるべき姿を常に時代のニーズに沿って考え続けることが道徳であり、利益よりも考え続けることがこれからの企業に必要なことだと感じました。大変勉強になりました。本日はありがとうございました。
- * 持続可能な開発目標の具体的な項目を改めて学ぶことができました。また、企業や団体における SDGs のための取組みの社会的意義を改めて再認識できました。
- * 大変勉強になりました。(公)消費者関連専門家会議(ACAP)はお客様相談室のある企業500社の団体です。ぜひご講演をお願いできれば幸いです。
- * 企業活動と地球環境まで広げた活動について具体的な実践を学ばせていただきました。ウガンダでの手指消毒プロジェクトの広がりや乳幼児死亡率減少につながる効果に期待し、注目しています。
- * 持続可能性とビジネスをしっかりと結び付け、バランスをとりながら実践されていることに感銘を受けました。ありがとうございます。
- * 講演中にご紹介いただいた装置をサラヤさんと一緒に販売しております。この装置を通じて CSR,SDGs に貢献していきたい意識が強くなりました。
- * 本業と SDGs を結び付けている。NPO 等、外部団体と積極的に取り組む。積極的に取組み、社内浸透を図る。
- * 外部から指摘を受けた時に、ひるむことなく正直に対応されてきたという姿勢に大変感銘を受けました。また歴史背景を踏まえてのお話がとても分かりやすかったです。
- * 本業に関連した様々な取組みを SDGs の理念に合わせ、推進されている内容が印象に残りました。
- * サラヤ様のお取組みと、課題解決へのスピード感が大変素晴らしと感じました。貴重なお話をいただきありがとうございました。企業としては、企画に社員を巻き込み、実現させるまでに非常に課題を感じます。参考にさせていただきます。
- * サラヤさんの様々な取組み、成り立ち、目の付け所に感心させられました。学ぶべきところが多く、真似をしたいですが、企業の規模や力に差がありまして、実現には時間がかかりそうです。
- * 印象に残ったことは CSV を実践されている会社。CSR はどこかボランティア的であるが、本業での CSV を、実践している。
- * ・本業を通して、環境保護等の様々な SDGs の取組みをされていること。・地球にも人にも優しい商品を、競争力が弱い商品も、信念をもって長期継続して販売されていること。・数多くの国際 NPO・NGO また国連や JICA と協働活動をされていること。・外部からの声を真摯に受け止め、できることに取り組まれていること。
- * 全て勉強になった。特に更家様のステークホルダーと対話する姿勢、逃げない姿勢に心を動かされた。
- * 本業を通じた活動。
- * SDGs の取組みについて具体的な話を聞くことができた。サラヤさんのレポートの仕立て(SDGs)はぜひ参考にしたい。

- * [印象に残ったこと]・手洗いを教育から含めての実施。・地産地消⇒持続可能なものとする。・自社の技術、ノウハウを生かしている⇒持続可能。非常に参考になりました。
- * CSV にいかに結びつけるかが参考になりました。
- * 事業を通じた社会課題の解決。
- * SDGs について具体的な業務・取組みを通してのわかりやすい説明でした。
- * 品川区で CSR 推進協議会として区内の企業さんを中心に活動しております。本日講演された東京サラヤさんも会員企業の1社です。本日は私自身、担当者としての勉強のために参加させていただきました。ありがとうございました。
- * サラヤの取組みの素晴らしさに驚かされました。自分自身にできることは何かを考えると、小さなことしかできないようにも感じます。それでもできることは“ある”と考えさせられました。このようなお話を聞かせていただいたことを感謝いたします。
- * {SDGs}初めて知りました。環境保全是重要なテーマであり、CSR、法令遵守はどの企業も訴えていますが、あいまいなものが多く、具体的な数値目標や指標を掲げている少ないと思います。サラヤさまの取組みは「SDGs」に絡め合わせ、企業活動に落とし込み、かつ振り返りができるようにしており、勉強になりました。今回のセミナーをきっかけに「SDGs」を理解していきたいと思います。
- * サラヤさんのユニセフとの取組みは以前より素晴らしいと思っていたのですが、なぜそこにたどり着いたのか、今回のお話でよくわかりました。CSV の実践がどういう経過でなされていたのかもわかりました。ヤシの実洗剤の売り上げの1%で NPO を支援するというのは、最近他の企業などでもやられていますが、こんなに早くから取り組まれていたことも驚きでした。
- * サプライチェーン全体を見据えた「持続可能」SDGs に創業当時から取り組まれていたことを初めて知りました。ヤシの実洗剤の売り上げの1%がこんな風に使われていたと知り、なにげに見ていた CM でしたが、あらためて驚きました。広瀬中尉のお母さんの言葉は、人間の目標と思います。SDGs は人がどう生きるのかが問われている課題だと感じています。
- * SDGs の全容について知識はなかったが、広汎で多様な取組みの概要と実践に振れることができた。自分は1992年の国連環境開発会議の準備に係わったが、SDGs については、いつまで誰がどの程度という目標を目に見えるようにしてゆくことが大切に思う。あまりに広汎であるが、適時に関係者の協力がどう進み、何を達成できたは検証してゆけるとよい。自分たちは国連環境開発会議に向けて Our planet. Our health (シモーヌドゥベイユ)を訳し何が目標でどういう取組みが進んでいるかを一部示したつもりです。
- * 実のある活動を幅広く取り組まれていることをお聞きして非常に参考になりました。SDGs の先進として成功しているポイントは、第一に企業としての理念がしっかりとあること。加えて消費者のニーズをしっかりと把握して製品開発をされ、実績を積み重ねて適切に公開されていることが消費者の信頼を得られている秘訣ではないかと思いました。
- * 勉強不足で、初めて SDGs という言葉を知りました。サラヤさまは衛生機器などの製造販売会社と聞いていましたが、その活動の広さに驚かされました。アイスクリームの会員にも何らかの形で情報共有化できればと思いました。

2. ASCON の今後のセミナーのテーマや、活動についての要望・意見

- * 持続可能な社会をつくるためには消費者も生産者も考える必要があります。多数の食品、化粧品、飲料等のメーカーを集め、またそのユーザー(ロイヤル)も集めた場所を設け、テーマを挙げながらディスカッションする機会を設けてはいかがでしょうか。
- * 本日は誠にありがとうございました。【食品ロス】は身近な問題ですのでもう少し詳しく知りたいと感じました。
- * どのような取組みができるか考えていきたいと思えます。
- * SDGs 全般を継続して取り上げていただきたい。
- * 食品メーカーに勤務しておりますので、「賞味・消費期限」「容器包装」「正しい食材、栄養の知識(食育)」でご協力、協働できればと思います。
- * オリンピックに向けて「日本のリユース文化」を発信したい。
- * ありがとうございました。
- * 消費(賞味)期限の短い品から選ぶ意識づけ運動。
- * 食品ロス削減に向けた取組み。
- * あまりに広いので、ある程度具体化した目標(食品ロスもそうだが)に対し筋道と支える仕組みを示して参加者が協力していけるとよい。

以上